# CI-NET LiteS Ver.2.1形式データチェックツール 操作説明書

2017年7月18日

	目	次	
1. セットアップの方法			- 1
2. データチェック			- 2
2. 1 CI-NET LiteS Ver.2.	1形式ファイ	ルの準備	- 2
2.2 CI-NETコード変換支	援ツールの	実行	- 3
2.3 データチェック			- 5
2.4 データチェック結果の	)保存		- 9
2.5 チェックエラー箇所の	)特定方法		- 10
別表1			12

# 1. セットアップの方法

- 1)「CI-NET LiteS Ver.2.1形式データチェックツール.zip」を解凍します。
- 2) 解凍したフォルダ内は以下のフォルダ、ファイルで構成されます。





## 2. データチェック

2.1 CI-NET LiteS Ver.2.1形式ファイルの準備

データチェック対象とする鑑ファイル(拡張子:INF)、明細ファイル(拡張子:DAT)を同じフォルダに配置します。



※同じ物件のINFファイルとDATファイルは、同じ名称のペアである必要があります

INFファイルのみ、またはDATファイルのみの場合でも、チェックできます。

#### 2.2 データの取込、表示

- 1) プログラムを起動します。
- 2)データ取込

①初期画面が表示されますので、「ファイルを開く」ボタンをクリックします。

	CI-NET	T LiteS Ver2.1形式	_	-		x
Ī	ータ取 ファイ	び	(INF)	明約	データチェック ① ○ ◇ ③、I ~ X は使用可能とする 「「「「「」」 ○ ◇ ③、I ~ X は使用可能とする 「「明細コードで表現される階層の並びは順不同とする	3
	タグ	項目名	属性	byte数	データ	
1	1	データ処理No.	9	5		*
2	2	情報区分コード	Х	4		=
3	3	データ作成日	9	8		
4	4	発注者コード	Х	12		
5	5	受注者コード	Х	12		
6	1197	サブセット・バージョン	Х	12		
7	9	訂正コード	Х	1		
8	1006	工事コード	Х	12		
9	1007	帳票No.	Х	14		
10	1008	帳票年月日	9	8		
11	1009	参照帳票No.	х	14		
12	1010	参照帳票年月日	9	8		
13	1181	帳票名称	K	60		
14	1013	受注者名	K	40		
15	1017	受注者担当部署名	К	40		*

②INFファイル(またはDATファイル)を指定します。

< ■<	-84	A-101.17-	×
G V DATA		▼ 4 DATAの検索	٩
整理 ▼ 新しいフォルタ	-	8	=
🚖 お気に入り	名前	更新日時	種類
🔰 ダウンロード	SET00000.DAT	2017/03/09 19:46	DAT ファイル
■ デスクトップ 🗉	ET00000.INF	2017/03/09 19:46	セットアップ情報
🖫 最近表示した場所	SET00999.DAT	2017/06/21 16:31	DAT ファイル
	SET00999.INF	2017/06/20 13:05	セットアップ情報
<ul> <li>⇒ ライブラリ</li> <li>⇒ Subversion</li> <li>○ ドキュメント</li> <li>○ ピクチャ</li> <li>■ ピプオ</li> </ul>			
→ ミュージック			
	(		•
771.	ル名(N): SET00000.INF		/er2.1形式ファ ▼
		<u> </u>	

INFファイルを指定した場合はINFファイルの内容、 DATファイルを指定した場合はDATファイルの内容が表示されます。

※INFファイルは1行(改行コード1つまで)となりますので、改行コードが2つ以上存在する場合は 以下のエラーメッセージが表示されます。



#### 3) データ種類

①「全体情報部分(INF)」ボタンを押すと、INFファイルの内容を表示します。

~	C	I-NET	「LiteS Ver2.1形式(S <mark>ET0</mark> 000	D.INF)			×
	デ- -	ー夕取 ファイ	込 データ種類 // アーク種類 // アーク種類 // 全体情報部分	(INF)	明約	データチェック □ ① ~ ③、I ~ Xは使用可能とする ■ 明細コードで表現される階層の並びは順不同とする	5
		タグ	項目名	属性	byte数	データ	
1	L	1	データ処理No.	9	5	1	*
2	2	2	情報区分コード	Х	4	0304	=
3	3	3	データ作成日	9	8	20170309	
4	ŧ.	4	発注者コード	Х	12	21206000000	
5	5	5	受注者コード	Х	12	21206000000	
e	5	1197	サブセット・バージョン	Х	12	QUOSET02.00	
7	7	9	訂正コード	Х	1	1	
8	3	1006	工事コード	Х	12		
9	)	1007	帳票No.	Х	14	1	
1	10	1008	帳票年月日	9	8	20170309	
1	1	1009	参照帳票No.	Х	14	1	
1	2	1010	参照帳票年月日	9	8	20170309	
1	.3	1181	帳票名称	K	60		
1	4	1013	受注者名	K	40		
	.5	1017	受注者担当部署名	K	40		Ŧ

②「明細情報部分(DAT)」ボタンを押すと、DATファイルの内容を表示します。

CI-N	CI-NET LiteS Ver2.1形式 (SET0000 <mark>0.D</mark> AT)										
データ ファ	取込 ――	データ種類 全体情報部分(INF)	明細情報部分([	-データチェッ DAT) チェック	ク 実行 同 印細	◎、I~Xは使用可能とする コードで表現される階層の並び	は順不同とする				
	А	В	С	D	E	F	G				
タグ	1200	1288	1289	1203	1279	1280	1281				
行No.	明細コード	明細データ属性コード	補助明細コード	明細別取引区分コード	建設資機材コード	コード送信側変換結果コード	建設資機材標準				
1	0001	0	00				*				
2	00010001	0	00								
3	000100010001	0	00								
4	0001000100010001	5	00		50053003300003	0					
5	0001000100010001	5	01								
6	0001000100010001	5	02								
7	0001000100010001	5	03								
8	0001000100010002	5	00		50053003400000	0					
9	0001000100010003	5	00		50053003400000	0					
10	0001000100010004	5	00		50053003400000	0					
11	0001000100010005	5	00		50053003400000	0					
12	0001000100010006	5	00		50053003400000	0					
10	0001000100010007	F	0.0		20020000400000	n	* +				

※同じフォルダ内に同名ファイルが無い場合は、存在するデータのみを表示します

#### 2.3 データチェック

#### 1)INFのチェック

①INFデータを表示中に、「チェック実行」ボタンを押します。

CI-NE	T LiteS Ver2.1形式(SET0000	D.INF)			x
<sup></sup> 一夕取 ファイ		(INF)	明緒	データチェック ① ○ ○ ③ I ~ X は使用可能とする 明細コードで表現される階層の並びは順不同とする	
タグ	項目名	属性	byte数	データ	
1	データ処理No.	9	5	1	*
2	情報区分コード	х	4	0304	Ξ
3	データ作成日	9	8	2017/3/9	
4	発注者コード	х	12	21206000000	
5	受注者コード	х	12	21206000000全角	
1197	サブセット・バージョン	х	12	QUOSET02.00	
9	訂正コード	х	1	1	
1006	工事コード	Х	12		
1007	帳票No.	Х	14	1	
1008	帳票年月日	9	8	20170309	
1009	参照帳票No.	х	14	1	
1010	参照帳票年月日	9	8	20170309	
1181	帳票名称	K	60		
1013	受注者名	K	40		
1017	受注者担当部署名	K	40		-
	CI-NE - クタ現 ファィ クグ 1 2 3 4 5 1197 9 1006 1007 0 1008 1009 1010 3 1181 1013 5 1017	CL-NET LiteS Ver2.1形式 (SET0000 テク取込 データ種類 2アイルを開く 単常語の 2 体情報部分 2 情報服分コード 3 データ作成日 4 発注者コード 5 受注者コード 103 「エコード 103 「東コード 103 「東コード 103 「東二ード 103 「東二ード 103 「東二ード 103 「東二ード 103 「東二ード 103 「東二ード 103 「東二ード 103 「東二十 103 「丁 103 「東二十 103 「丁 103 「 103 「 103 「 103 「 103 「 10	CI-NET LiteS Ver2.1形式 (SET00000.INF)       データ取込     データ種類       ファイルを開く     全体情報部分(INF)       全体情報部分(INF)     全体情報部分(INF)       2     情報区分コード     X       3     データ作成日     3       4     第注者コード     X       5     第注者コード     X       1137     サブセット・パージョン     X       1036     江事コード     X       1046     江事コード     X       1047     稀粟No.     X       1048     爆栗年月日     3       3     割1181     帳栗名称     K       1013     党注者名     K       1017     労注者担当部署名     K	CL-NET LiteS Ver2.1形式 (SET00000.INF)         テータ取込       デーク種類         ファイルを聞く	CL-NET LiteS Ver2.1形式 (SET00000.INF)         デーク取込       デーク増現         クアイルを聞く <ul> <li></li></ul>

②エラーがあった場合、新しいウィンドウでエラー項目の一覧が表示されます。 また、該当箇所の背景色が強調表示されます。

	✔ CI-NET LiteS Ver2.1形式 (SET00000.INF)											- • ×			
Ī	データ取込       データ種類         ファイルを開く														
	タグ	項目名			属性	byte数	数 データ								
1	1	データ処理No.			9	5	1								
2	2	情報区分コード			Х	4 1	0304					-			
3	3	データ作成日			9	8	2017/	3/9				-			
4	4	発注者コード			X	12	21206	000000							
5	5	受注者コード			Х	12	21206	0000000全角							
6	1197	サブセット・バージ	ノョン		X	12	QUOSE	T02.00							
7	9	訂正コード		エラー表	示										
8	1006	工事コード		全休信	歸名	<u>к</u> т=	;_ <b>,</b>								
9	1007	帳票No.			ткы	·// 1/	/ 1-								
10	1008	帳票年月日	. 1	行No.	タグ	項目名	ζ.	エラー内容		対処	方法				
11	1009	参照帳票No.	1	3	3	データ作	成日	属性エラー:半角数字	該当項目は半角数	字である必要があります	Г <b>о</b>				
12	1010	参照帳票年月日	2	5	5	受注者コ	۳ ۲	byte数超過エラー	該当項目は12バイ	ト以下としてください。					
13	1181	帳票名称	3	5	5	受注者コ	۳ -	属性エラー:半角文字	該当項目は半角文	字である必要があります	Го.				
14	1013	受注者名													
15	1017	受注者担当部署名									C0/##	8817 2			
16	1018	受注者担当者名	担当者名 CSV出力 閉じる U												
17	1019	受注者担当郵便番号	2	1	X	10									

※エラーの種類、メッセージ内容については別表1を参照

※エラーが無い場合は、以下メッセージが表示されます

ファイルの内容にエラー()	はありませんでした。
	ОК

③以下のオプション設定が使用可能です。

·禁止文字

_データチェック		
	🔲 ①~⑳、 I ~ X は使用可能とする	
テエック夫行	□ 明細コードで表現される階層の並びは順不同とする	

CI-NET LiteSとして「利用可能な文字」には含まれない文字(禁止文字)のうち、 以下文字はエラーとみなさないよう指定可能です。

※オプション指定により利用可能となる文字

・丸付数字(①、2、3、4、5、、、9、10、11、、、19、20)

・ローマ数字( I、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、V、、、、区、X )

#### 2)DATのチェック ①DATデータを表示中に、「チェック実行」ボタンを押します。

CI-N	CI-NET LiteS Ver2.1形式 (SET0000 <mark>0.D</mark> AT)										
データ ファ	取込 ――	データ種類	明細情報部分([	DAT) データチェッ チェック	ク 実行 明細	②、I~Xは使用可能とする コードで表現される階層の並び	は順不同とする				
	Α	В	С	D	E	F	G				
タグ	1200	1288	1289	1203	1279	1280	1281				
行No.	明細コード	明細データ属性コード	補助明細コード	明細別取引区分コード	建設資機材コード	コード送信側変換結果コード	建設資機材標準				
1	0001	0	00				A				
2	00010001	0	00								
3	000100010001	0	00								
4	0001000100010001	5	00		50053003300003	0					
5	0001000100010001	5	01								
6	0001000100010001	5	02								
7	0001000100010001	5	03								
8	0001000100010002	5	00		50053003400000	0					
9	0001000100010003	5	00		50053003400000	0					
10	0001000100010004	5	00		50053003400000	0					
11	0001000100010005	5	00		50053003400000	0					
12	0001000100010006	5	00		50053003400000	0					
10	0001000100010007	a	nn		20020000400000	n					

## ②エラーがあった場合、新しいウィンドウでエラー項目の一覧が表示されます。

CI-N	CI-NET LiteS Ver2.1形式 (SET00000.DAT)												
データ取込         データ種類           ファイルを聞く         全体情報部分(INF)								データチェック 分(DAT) 「デェック実行」 □ ①~③、I~Xは使用可能とする □ 明細コードで表現される階層の並びは順不同とする					
タグ 行No.	, ⊐−ド	F 1280 コード送信側変換結果コー	۲. ۲.	G 1281 建設資機材標準名称		コード受	H 1282 信側変換	結果コード	I 1213 品名・名称	」 12: 規格・仕様	14 様・摘要	K 1213 品名・名称(2回目)	
321	000	0	+										マスターステーション皿
323	000	0											マスターステーション調整費
324 325	000	0 0 (		エラー表	标								
326 327	003	0	Γ	明細帽	報音	『分 コ	ロラー表	示					
328				行No.	列	タグ	項目	名	エラー内	容		対処方〉	±
330	000	0	1	321 322	к к	1213 1213	品名・名称 品名・名称	称(2回目) 称(2回目)	禁止文字エ 禁止文字エ	∋- 「Ⅲ」  ∋- 「Ⅲ」	は使用できない は使用できない	文字のため、 文字のため、	修正してください。 修正してください。
331 332	000 000	0											
333	000	0		CSV出力 閉じる								カ 閉じる	
334	4	ln .	-				•		•				Þ

※エラーの種類、メッセージ内容については別表1を参照

※エラーが無い場合は、以下メッセージが表示されます

	×
ファイルの内容にエラーは	はありませんでした。
	ОК

③以下のオプション設定が使用可能です。

·禁止文字

-データチェック		
<b>7</b>	🔲 ①~②、I~Xは使用可能とする	
テエック夫行	🔄 明細コードで表現される階層の並びは順不同とする	

CI-NET LiteSとして「利用可能な文字」には含まれない文字(禁止文字)のうち、 以下文字はエラーとみなさないよう指定可能です。

※オプション指定により利用可能となる文字

·丸付数字 ( 1, 2, 3, 4, 5, ..., 9, 0, 0, ..., 19, 0)

・ローマ数字( Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ、、、、区、X )

明細の並び順

データチェック -□ ①~⑳、I~Xは使用可能とする チェック実行 ■ 明細コードで表現される階層の並びは順不同とする

明細コード[タグ:1200]において、昇順で並べられていることをチェックしていますが、 総括明細のみを先頭に並べるなどして順番が前後する場合、エラーとみなさないよう 指定可能です。

例)オプション指定しない場合、エラーとなるケース

明細コード	
0001	・・・総括明細行
0001001	・・・総括明細行
0001002	・・・総括明細行
0002	・・・総括明細行
00010010001	・・・内訳明細行

※0002と00010001001が大小逆転しているため、エラー

オプション指定した場合、上記例はエラー無しとなります。

#### 2.4 データチェック結果の保存

1)INFファイルのチェック

①エラー表示画面より「CSV出力」ボタンを押します。

	エラー君	駅				P	
	明細情	青報音	部分 :	エラー表示			
	行No.	列	タグ	項目名	エラー内容	対処方法	
1	821	К	1213	品名・名称(2回目)	禁止文字エラー	「Ⅲ」は使用できない文字のため、修正してください。	
2	322	К	1213	品名・名称(2回目)	禁止文字エラー	「Ⅲ」は使用できない文字のため、修正してください。	
						CSV出力	閉じる

②保存先を選択します。

✓ 名前を付けて保存	×
O DATA	▼ 4 DATAの検索
整理 ▼ 新しいフォルダー	≣≕ ▼ 🔞
☆ お気に入り	▲ 名前 <sup>▲</sup>
🚺 ダウンロード	●検索条件に一致する項目はありませ
▶ デスクトップ	h.
週 最近表示した場所	
⇒ ライブラリ ⇒ Subversion ■ ドキュメント ■ ドキュメント	• • • m
ファイル名(N): SET00000_d_err_20170711211747.csv	-
ファイルの種類( <u>T</u> ): csvファイル (*.csv)	•
<ul> <li>フォルダーの非表示</li> </ul>	保存(S) キャンセル

※保存場所、ファイル名は変更可能です。 変更しない場合、以下ファイル名となります。

XXXXXX\_d\_err\_20170731999999.csv

xxxxxx	・・・ チェック対象のファイル名となります
d(またはi)	・・・ ファイルの種類となります(i:INFファイル、d:datファイル)
20170731999999	・・・ ファイルを保存する際の年月日時分秒となります

③保存したCSVファイルはExcelソフトなどで閲覧可能です。

	A	В	С	D	E	F
1	行No.	列	タグ	項目名	エラー内容	対処方法
2	321	ĸ	1213	品名·名称(2回目)	禁止文字エラー	「Ⅲ」は使用できない文字のため、修正してください。
3	322	ĸ	1213	品名·名称(2回目)	禁止文字エラー	「Ⅲ」は使用できない文字のため、修正してください。
4						
5						

#### 2.5 チェックエラー箇所の特定方法

1)エラー表示画面よりジャンプ

### ①エラー表示画面より、表示させたい行をダブルクリックすると、データを表示している画面側にて 該当の行が表示されます。

CI-N	ET LiteS Ver2.1形	式(SET00000.DAT)						×
データ ファ	取込 ――――――――――――――ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	データ種類	明細情報部分([	データチェッ           AT)	ク 実行 回 印細	◎、I~Xは使用可能とする コードで表現される階層の並び	は順不同とする	
	A	В	С	D	E	F	G	
タク 行No.	1200 明細コード	1288 明細データ属性コード	1289 補助明細コード	1203 明細別取引区分コード	12/9 建設資機材コード	1280 コード送信側変換結果コード	1281 建設資機材標準名称	<b>-</b>
1	0001	0	00					
2	00010001	0	00					
3	000100010001	0	00					
4	0001000100010001	5	00		50053003300003	0		
5	0001000100010001	5	01					
6	0001000100010001	5	02					
7	0001000100010001	🔽 エラー表示	-					
8	0001000100010002	明细虑起或公	⊤=_≢≂					
9	0001000100010003		エノ-12小					
10	0001000100010004	· 行No 제 성선	7 11日夕	エラー内突		対処方法		
11	0001000100010005	1 321 K 1213	品名・名称(2回	目) 禁止文字エラー 「Ⅱ	I」は使用できない。	文字のため、修正してください。	, ,	
12	0001000100010006	2 322 K 1213	品名・名称(2回	目) 禁止文字エラー 「Ⅱ	I」は使用できない。	文字のため、修正してください。	,	
13	0001000100010007							
14	0001000100010008							
15	0001000100010009	-				CSV出力	閉じる	
16	0001000100010009	6	UI					
17	0001000100010009	5	02					
	•		1		I		I	Þ

# ダブルクリック

🗹 CI-NET LiteS Ver2.1形式(SET00000.DAT)													
データ ファ	7取込 — マイルを	開く		データ 全体	夕種類	分(INF	F)	明細情報部分(D	AT)	-タチェック — チェック実行	□ □ □ 明細	◎、I~Xは使用可能とす コードで表現される階層の	る 並 <sup>がは順不同とする</sup>
				F				G		н	I	]	К
タグ	1.1			128	0			1281	13	282	1213	1214	1213
行No.	1-F	2-1	ド送信	則変打	換結果二	コード	建設	資機材標準名称	コード受信側	変換結果コード	品名・名称	規格・仕様・摘要	品名・名称(2回目)
321	000	0											マスターステーション皿 🌱
322	000	0											DⅢボード
323	000	0											マスターステーション調整費
324	000	0											アドレス設定費
325	000	0											機器試運転調整費
326	003	0		_								01-A0-R-01	マルチバッケージ形空調機
327			ſ	$\checkmark$	エラー	表示					0-0	1000-111	
328													
329	_				明細作	青報音	移分 :	エラー表示					
330	000	0	-		行No.	列	タグ	項目名	エラーダ	容		対処方法	
331	000	0	-	1	321	ĸ	1213	品名・名称(2回目	1) 禁止文字エ	- .⇒−  [⊞.⊔t	使用できない	女字のため、修正してくだる	<b>τι</b> μ
332	000	0	-	2	322	ĸ	1213	品名・名称(2回目	1) 禁止文字 T		使用できない	文字のため、修正してくだる	۹ ۱۳
333	000	0	-										
334	000	0	-										
335	003	0	-									CSV出力	閉じる
226	500	ľ	_										
330											(重四)/版/	/P//F目ピノJ/・1KW	
33/	_											之思い現日、I/Um3/hx2UUPa	
	٠.												<u>۲</u>

2)テキストエディタで表示

①エラー表示画面にて表示している「行No.」は、元のDATファイルの行数と一致しています。

	エラー碁	馱示		-	-			
	明細情報部分 エラー表示							
ſ	行No.	列	タグ	項目名	エラー内容	対処方法		
1	321	ĸ	1213	品名・名称(2回目)	禁止文字エラー	「皿」は使用できない文字のため、修正してください。		
2	322	ĸ	1213	品名・名称(2回目)	禁止文字エラー	「皿」は使用できない文字のため、修正してください。		
						CSV出力 閉じる		

②サクラエディタなど、行番号の表示されるテキストエディタでDATファイルを開くと 該当箇所が確認できます。

📋 デスクトップ¥DATA¥SET00000.DAT - sa	kura 2.2.0.1			x
ファイル( <u>E</u> ) 編集( <u>E</u> ) 変換( <u>C</u> ) 検索( <u>S</u> )	ツール( <u>T</u> ) 設定( <u>O</u> ) ウィンドウ( <u>W</u> )	へレプ( <u>H</u> )		
- C ≥ ▼ - C - C - C - C - C - C - C - C - C -	🌚 💩 🐹 💑 🔧 🐄 🚮 🌃 🗱			
319 0001000100010227 5 00 1	50053003400000 0 50053003400000 0	<u>11717</u> 17 ロンク <sup>、</sup> ライフフィルタ <sup>、</sup> 同 へ ・ 伊多.培売る	01800000000000000000000000000000000000	
321         0001000100010229^         5^         00^         ^           322         0001000100010230^         5^         00^         ^	50053003400000^0^^^^^^^^^^^^ 50053003400000^0^^^	<u>へ マスタース</u> へ ロエボート	<u>(テーション皿^ ^ _ ^ </u> ^ _ <u>3_ 式^ 16</u> 0	<u></u>
323         000100010010231         5         00           324         0001000100232         5         00         1           325         0001000100010233         5         00         1           326         0001000100010234         5         00         1           326         0001000100010234         5         00         1	50053003400000 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	マスターフ アドレス語 機器試運動 01-A0-R-01~マ	<ul> <li>マーンヨン詞定員</li> <li>公式</li> <li>(1) 式</li> <l< th=""><th>× ∠ ;; ;; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ;</th></l<></ul>	× ∠ ;; ;; ; ; ; ; ; ; ; ; ; ;
	321 行 1 桁 CRLF	30 S	SJIS REC 挿刀	K la

なお、該当行の明細コードも、該当箇所の特定にあたって参考となります。

	А	В	С
タグ	1200	1288	1289
行No	明細コード	明細データ属性コード	補助明細コード
321	0001000100010229	5	00
322	0001000100010230	5	00
		-	

#### ■参考■

・サクラエディタ(フリーソフト)

<u>http://sakura-editor.sourceforge.net/</u> ※ダウンロード > インストーラパッケージダウンロード > V2(Unicode版) ※2017/7/14時点の最新版は2.2.0.1

V2(Unicode版)
サクラエディタの Version 2 です. 内部データを Unicode で保持し、SJIS で表現できない文字も扱えます. 日本語版 Windows 2000/XP/Vista/7/8 で動作します.
最新版ダウンロード <u>sakura install2-2-0-1.exe</u> (2.2.0.1)

# 別表1

#### ◆メッセージー覧 ~全体情報(INF)チェックー覧>

<u> </u>	ヽ 土 1 作用 和 ( IIN F ) ブ エ ツ ソ 一 見 ノ							
No	チェック項目	エラー内容	対処方法	備考				
1	項目数	項目数エラー( <i>xx</i> 項目)	XXXXはxx項目としてください。	<ul> <li><i>"XXXX"</i>にはデータ種類名を表示</li> <li><i>"xx"</i>には最大項目数を表示</li> <li>(全体情報の場合は95、</li> <li>明細情報の場合は20)</li> </ul>				
2	必須	必須エラー	該当項目は入力されている必要があります。					
3	必須	情報区分エラー	情報区分は設備見積依頼「0303」または設備見 積回答「0304」である必要があります。					
4	必須   全	全体情報組合せエラー	設備見積依頼の場合、サブセットバージョンは REQSET02.00、訂正コードは1である必要があり ます。	設備見積依頼、設備見積回答は情 報区分コードにより判定				
			設備見積回答の場合、サブセットバージョンは QUOSET02.00、訂正コードは1である必要があり ます。					
5	桁数	byte数超過エラー	該当項目はxxバイト以下としてください。	<i>"xx"</i> には最大バイト数を表示				
6	属性	属性エラー: XXXX	該当項目はXXXXである必要があります。	<i>"XXXX"</i> には文字の種別を表示 (半角文字、数字、数値など)				
7	禁止文字	禁止文字エラー	「X」は使用できない文字のため、修正してください。	<i>″X″</i> には入力されている禁止文字 を表示				

#### <明細情報(DAT)チェック一覧>

_		ハハノノ エノノ 元/		
No	チェック項目	エラー内容	対処方法	備考
1	項目数	項目数エラー( <i>xx</i> 項目)	XXXXはxx項目としてください。	<sup>"</sup> XXXX"にはデータ種類名を表示 "xx"には最大項目数を表示 (全体情報の場合は95、 明細情報の場合は20)
2	必須	必須エラー	該当項目は入力されている必要があります。	
3	桁数	byte数超過エラー	該当項目はxxバイト以下としてください。	<i>"xx"</i> には最大バイト数を表示
4	属性	属性エラー: XXXX	該当項目はXXXXである必要があります。	<sup><!--</sup-->XXXX<sup>×</sup>には文字の種別を表示 (半角文字、数字、数値など)</sup>
5	禁止文字	禁止文字エラー	「X」は使用できない文字のため、修正してくださ い。	<i>"X"</i> には入力されている禁止文字 を表示
6	階層構造	親項目なしエラー	該当行より上に1階層上の総括明細行が存在す る必要があります。	
7	階層構造	明細コード並び順エラー	親階層と子階層が順番に並んでいることを確認し てください。	
8	コード組合せ	コード組み合わせエラー	「明細行種類の表現」として存在する組合せであ る必要があります。	
9	コード組合せ	内訳明細に子階層エ ラー	内訳明細に子階層は登録できません。総括明細 の子階層となるよう修正してください。	
10	コード組合せ	警告:XXXXに内訳明細 なし	XXXXの子階層となる行を作成してください。	<ul><li><i>XXXX</i> 「にはE、B、Qの名称を表示 (エレメント親行、別紙親行、代価親 行のいずれか)</li></ul>
11	コード組合せ	フラット階層に子階層	エレメント、別紙、代価親行の中でさらに階層をも たせることはできません。	
12	コード組合せ	階層内不整合エラー	同一階層内に総括明細行と内訳明細行が混在し ないよう修正してください。	
13	コード組合せ	本体行なしエラー	同一の明細コードを持つ本体行を追加してください。	